

～ 飲食店様のコロナ対策 ～



お客様来店前・設置状態



お客様着席後・設置状態



お客様来店前・設置状態

星野リゾート 軽井沢ハルニレテラス肉イルソーニヨ グランドチーフ 田山 幸司



「これで、助かっています。。。!!!」

—— 田山店長コメント ——

EATING BOARD の現状オペレーションにつきましてお話しさせていただきます。

- ①お客様ご来店時、テーブル横に設置させて頂いております。
- ②お客様がご着席された時に、スタッフが中央に置かせて頂くかを確認し、ご家族などで使用にならない場合は、そのまま横に置きます。この場合、必然的に隣のテーブルとのガードにもなる形にしています。
- ③結果、ご来店頂きましたいろいろなお客様からしっかりされているとお褒めの言葉を数多く頂いております。
- ④ボードの設置により、座席数を大幅に減らさなくてよい事も経営面で助かっております。

—— ボード使用による収支効果(EATING BOARD 総販売元による試算) ——

ボードを使用せずコロナ対策のために実施する飲食店の平均座席カット数が 1/2 だと仮定すると、売上はコロナ発症前の約半分となる。33.6 席は 1 店当たりの平均数値、座席稼働率 70%、座席使用数をコロナ発症前の 70% とすると…

昼間→ 3h × 800 円 × 33.6 席 × 70% × 1/2 × 70% = △19,756 円

夜間→ 4h × 2,500 円 × 33.6 席 × 70% × 1/2 × 70% = △82,320 円

合計△102,076 円

更に粗利益率を 60% とすると…

102,076 円 × 60% = 61,245 円。6 ヶ月(1 ヶ月 25 日稼働)では、61,245 円 × 150 日 = 9,186,000 円

ボード使用金額は 33,150 円。ボードの使用により、1 店当たりの飲食店から見た飛沫感染対策ボードの投資効果は、9,186,000 円 - 33,150 円 = 9,152,000 円という数字が試算されました。